

唐津商業高校定時制の特徴

本校定時制は昭和26(1951)年の創立以来、働きながら学ぶ生徒のニーズに対応したビジネス教育を通して、幅広い知識と教養を身に付け、唐津地区・県・国に貢献できる人材を育成すべく教育活動を行ってきた。しかし、生徒の状況の変化により生徒が求める多様な学習ニーズに応える必要から、現在では、「働きながら学ぶ」ことよりも「生徒の特色に応じた多様な学び」が求められている。

その求めに応じるため、本校定時制では、少人数クラスによる複数の教員での対応、始業前の個別指導、授業の理解度に応じたクラス分けなど、様々な教育活動を行っている。



学校所在地: 佐賀県唐津市元石町235-2

連絡先: (0955-72-7196)

生徒数: 23名

おにぎりアクション

本校では、10月にTABLE FOR TWOが取り組んでいる「おにぎりアクション」に参加している。世界や日本の食料事情や、佐賀県産の農作物の実情、給食に使用される県内産の食べ物について学ぶことで、SDGsの目標実現に向け理解を深めている。



3つの方針(スクールポリシー)

本校定時制には、以下のスクールポリシーが立てられています。これらの方針に従い教育活動が行われています。

- ◎ グラデュエーション・ポリシー(本校が育てる資質・能力)
 - ① 様々な経済活動で役に立つ確かな知識や技能を身に付け、活用できる実践力を育成します。
 - ② 課題解決に必要な情報収集能力と情報分析能力を育成します。
 - ③ 自らの適性と世の中の動きを正確に理解し、自ら判断して行動する力を育成します。
 - ④ 自立した人間として、他者とともによりよく生きるための基盤となる道徳心を養成します。
- ◎ カリキュラム・ポリシー(本校で実践する学習活動・教育活動)
 - ① 知識・技能を活用する実践力を身に付けるため、検定資格取得の機会を設けます。
 - ② 教育講演会や各教科・科目の授業において幅広く外部人材を活用します。
 - ③ 探究活動を通じて、意欲的に地域について学び、地域行事や奉仕活動に参加します。
 - ④ 義務教育段階の学習について学び直しの機会を設けます。
- ◎ アドミッション・ポリシー(本校が求める生徒像)
 - ① 礼節を重んじ人を思いやる心を持ち、本校での学びに必要な学力を有する生徒を求めます。
 - ② ビジネスを学ぶことに興味・関心があり、専門的な知識・技能の修得や資格取得に意欲的に取り組むことができる生徒を求めます。
 - ③ 世の中の激しい変化に対応できるように自らを変え、成長するため、根気強く努力することができる生徒を求めます。
 - ④ 生徒会活動や部活動等を通して、学校の活性化に寄与することを期待できる生徒を求めます。

さがのお菓子～肥前シュガーロード

令和7年12月、本校教頭により「さがのお菓子～肥前シュガーロード」を演題とした講演会が行われた。地理学の視点から、江戸時代になぜ佐賀でお菓子がつくられたのかを明らかにし、現代にもつながるふるさと佐賀の魅力についての話があった。

生徒は、「面積の狭い佐賀県にもかかわらず、二条大麦の生産量が日本一なのはすごい」「佐賀について興味を持ったので、自分でも調べてみたい」「佐賀のお菓子をもっと知りたい」「知っているお菓子が丸ぼうろしかなかったので、他のお菓子も食べてみたい」などの感想を持ち、佐賀の魅力を再認識することができた。

学校の誇れるものの紹介



栄養満点の美味しい給食

学校栄養職員の先生を中心に、栄養のバランスだけでなく、美味しく体に優しい給食です。

季節のメニューやリクエストメニューなど飽きのこない工夫された献立が用意されています。